

質疑・質問

6月定例会の
主な質問項目

1 岩田忠義議員

- ① 山鳥坂ダム問題
- ② 震災対策
- ③ 学校給食センター
- ④ 財政問題
- ⑤ 大洲病院の医療費収納事務

2 梅木良照議員

- ① 市民の安全安心の確保
- ② 地デジ対策
- ③ 山鳥坂ダム
- ④ 有害鳥獣対策
- ⑤ 体育協会不祥事の対応

3 武田雅司議員

- ① 公有財産の台帳整備
- ② 委託料
- ③ 防災対策
- ④ 新学習指導要領

4 宇都宮宗康議員

- ① 高齢者へのきめ細かい安否確認
- ② 公共施設での自販機の撤去
- ③ 東日本大震災の教訓
- ④ 大洲市体育協会の使途不明金

5 福積章男議員

- ① 震災対策
- ② 財政問題
- ③ 高速道路無料化社会実験
- ④ 鹿野川ダム
- ⑤ 地上デジタルテレビ放送
- ⑥ 交通安全対策
- ⑦ 環境問題
- ⑧ 河川の浄化対策

6 大野立志議員

- ① 大洲市地域防災計画
- ② 学校給食事業
- ③ 観光行政
- ④ 地上デジタル放送

7 榊田和美議員

- ① 防災対策
- ② 学校教育

8 梅木加津子議員

- ① 原発事故と地域防災計画
- ② 介護保険制度の見直しと高齢者福祉
- ③ 学校給食センター
- ④ 学童保育
- ⑤ 子どもの医療費の無料化
- ⑥ 住宅リフォーム助成制度
- ⑦ 新庁舎建設
- ⑧ 指定管理団体への補助金

震災対策

問 対応方針について

答

今回の原子力発電に係る対応として、広域的な避難体制や放射線の監視体制の確立が必要であり、伊方発電所から半径30キロ圏の市町に呼びかけ、原子力発電に関する勉強会を開催し、原子力に対する正しい理解を深めるとともに、広域連携に向けた情報の共有化や問題点の把握などを図ったところです。

また、市民の皆様に対し、原子力発電についての正確な情報を伝えることが大切と考え、四国電力に広報等の取り組みをお願いするとともに、各種団体長などの方々を対象に四国電力の協力を得て説明会を開催し、原子力に関する情報不足による不安解消を図っていきたいと考えています。

なお、今回の原発事故を受けて、万全の安全対策が必要という認識のもと、愛媛県、四国、全国市長会及び原子力発電関係団体協議会から、国の関係省庁等に

公有財産の台帳整備

問 整備計画の状況について

答

平成21年度に整備を行うた公共資産台帳システムは、財産台帳をデータ化し、公有財産の所在地を地図情報に反映させることで、財産管理事務の効率化を図るとともに、新地方公会計制度をモデルに対応したシステム構築を目的としたものです。システム導入後、財産の情報把握が容易となったため、行政財産の目的外使用許可や普通財産の買い付け契約などの事務処理が短縮され、事務の効率化が図られています。

なお、保有している公有財産のうち利用見込みのない資産については、遊休市有地処分計画を策定し、毎年度見直しを行いながら計画的に売り払いの事務を進めています。

また、市の所有する特定建築物77棟のうち、旧耐震基準の特定建築物は38棟あります。このうち、学校施設の24棟については既に耐震診断を実施しています。



原子力発電に関する説明会
(市内)